



しまね

いきいきねっと 10月号

(公財)ふるさと島根定住財団

(しまね県民活動支援センター)

<http://www.teiju.or.jp/>

2015

月号

■H27 NPO ガバナンスセミナー



組織が育てる組織運営 (つくる、伝える!)

理事と理事会の基礎 (生かす、育てる!)

「団体の中長期計画は？ 組織として、どう団体を育てていく？」「理事のすべきこととは？ 理事会をどう生かしていく？」そんな悩みや壁にぶち当たっている団体、また、団体を進化・成長させたい皆さんにおすすめのセミナーです。今、一步踏み出しましょう！



■内容

解説講義、団体作業、組織図を描くワークショップ

■対象

代表、理事、事務局等法人運営に携わっている方
団体より複数名でのご参加を強くおすすめします！
認定・仮認定法人取得済み、または検討中の団体は是非！

■参加費

無料 (ただし、テキスト代1,500円が必要です)

■講師：川北 秀人 氏

(IIHOE[人と組織と地球のための国際研究所]代表)

* 詳細は「島根いきいき広場」
ホームページよりご確認ください

■松江会場

10/27(火) 10:30~17:30

午前の部 組織を育てる組織運営 (10:30~13:30)

午後の部 理事と理事会の基礎 (14:30~17:30)

■会場： 松江市市民活動センター 503研修室
(松江市白潟本町 43 番地 スティックビル)

■浜田会場

10/28(水) 9:30~16:00

午前の部 組織を育てる組織運営 (9:30~12:30)

午後の部 理事と理事会の基礎 (13:00~16:00)

■会場： いわみぷらっと 会議室1・2
(浜田市相生町 1391-8 シティパルク浜田 2 階)

【主催】 (公財) ふるさと島根定住財団

助成金情報

平成28年度しまねいきいきファン ド助成事業

期 ~11/30(月)

中高年齢者グループによる地域づくりに寄与する事業を支援する助成です。

夢ファクトリー支援事業

中高年齢者が培ってきた知識、経験、技術を活かして、生産、加工又はサービス提供を行うことにより、健康・生きがいがづくり又は地域づくりに寄与することのできる事業への支援。

対 中高年齢者(概ね50歳以上の者)で構成された10名以上のグループ。
金 助成対象経費の4/5以内で、200万円を限度とする。

地域活動支援事業

中高年齢者が独自で又は地域住民と協働して、地域での社会参加活動やボランティア活動等を行うことにより、健康・生きがいがづくり又は地域づくりに寄与することのできる以下の活動への支援。

1. 中高年齢者の健康づくり・介護予防支援活動
2. 世代間交流活動 3. 文化伝承活動
4. 子育て支援活動 5. 障がい者の自立生活支援活動
6. その他事業目的に沿った活動(地域における福祉的な活動等)

対 代表者を含む過半数が中高年齢者で構成された10名以上のグループ。
金 助成対象経費の4/5以内で、100万円を限度とする。

※過去に本事業助成金の交付を受けた年度を含め、5年以上経過しているグループも対象。

問 (社福) 島根県社会福祉協議会 地域福祉部 長寿社会振興係

Tel: 0852-32-5981 Fax: 0852-32-5982

<http://www.fukushi-shimane.or.jp/silver/ikiiki.html>

イベント情報

第8回ゆめつばさコンサート

日 10/17(土)
14:00~16:00

島根大学医学部オーケストラ、長坂ゆきひろ、あべひろひさ、山陰合同銀行混声合唱団、ゆたか、ちびーず、ハッピー・バンド、アコルデゾン合唱団、バンドどりーむの方々が出演するコンサートです。

場 ビッグハート出雲 白のホール **費** 一律2,000円

※障がいがある方、付き添いの方、中学生以下は無料。

NPO法人サポートセンターどりーむ会員の方は1,500円。

問 NPO法人サポートセンターどりーむ コンサート係

Tel/Fax: 0853-62-4872

E-mail: art-art@amail.plala.or.jp <http://sc-dream.net/>

※アイコンの説明 **日** 日にち **時** 時間 **場** 場所 **定** 定員 **費** 費用 **主** 主催 **期** 期日 **金** 助成金額 **対** 対象 **問** 問合せ先



しまね田舎ツーリズム

10・11月

2015年キャンペーン 始まります!

しまね田舎ツーリズム推進協議会では、昨年好評だったしまね田舎ツーリズムのキャンペーンを、今年も実施します! 10月、11月の2か月間、県内各地で計131の体験プログラムを用意し、皆さんの参加をお待ちしています。豊かな自然を感じたり、伝統文化に触れたり、郷土の食を味わったり…キラリと輝く田舎暮らしの魅力を、この秋、全身で味わってみて下さいね!

【問い合わせは…】

しまね田舎ツーリズムキャンペーン2015事務局予約受付係(〒695-0011 島根県江津市江津町112イワミノチカラ内 Tel0855-52-7029 受付時間/10時~17時)まで。

【体験プログラムに参加するには…】

- ① 体験プログラムを掲載したパンフレットや公式 Web サイト (<http://shimaneinaka.com/>) を見て、参加したいプログラムを選択します。
- ② 電話(0855-52-7029)または公式 Web サイト(同上)から予約します。予約先は、しまね田舎ツーリズムキャンペーン2015事務局予約受付係です。
- ③ 当日、体験プログラムごとに決められた集合場所に集まり、所定の料金を支払って、体験プログラムに参加します。



“奇跡の島” 隠岐で体験学習事業を開催！



新事業

～将来の定住、地域振興へつなげるための挑戦～

8月18日から20日の3日間、小学4～6年生を対象に「島根の子どもたちの隠岐体験学習事業」を開催しました。参加したのは県内の小学校から集まった総勢81名の子どもたち。フェリーやチャーター船に興奮しながら、島後（隠岐の島町）や島前（西ノ島町・海士町・知夫村）各地で隠岐の自然や文化に触れました。今回は“自分たちが住む島根の素晴らしさをたくさんの人に伝えよう”と、参加者を「隠岐のいいところ発見隊」に任命。子どもたちはさまざまな自然体験の「おすすめ度」を評価し、最終日には一番感動したおすすめポイントを発表しあいました。

途中、突然の大雨に見舞われる場面もありましたが、無事にすべての体験が終了。なかでも直前まで中止が危ぶまれた摩天崖～国賀海岸トレッキングでは、間近で見る牛や馬に驚きの声が上がリ、大自然の迫力に目を奪われていました。

25日から27日に予定していた第2弾は、台風直撃ということでやむなく中止に。楽しみにしていただけにとっても残念ですが、これも離島の隠岐ならではの。今度はぜひお友達や家族とリベンジしてみたいです！



トレッキングのあとは通天橋をバックに記念撮影！

＜参加者の声＞

- ・海がとってもきれいだった！また隠岐に行きたい！
- ・島根が前よりもっと好きになった。
- ・隠岐に住みたいな～！
- ・食べ物が美味しくて、島の人がみんな優しくかった。

参加者アンケートより

★今年度初めて県が予算化し、定住財団が実施しました。

全体ふりかえり会をしました★

9月5日（土）に参加者の代表が集まり、全体ふりかえり会を行いました。

ふりかえりと併せて、隠岐の魅力を色んな人に知ってもらおうと子どもたちが描いた“感動シート”のコンクールも開催。どれも素晴らしい作品ばかりで審査員を悩ませていましたが、見事最優秀賞1名と審査員特別賞6名が選ばれました！

県内各地で展示会も予定していますので、ぜひ子どもたちの作品を通して隠岐の魅力を感じてみてください。



隠岐での思い出話に花が咲きます



Vol.5

今月のキーワード
「情報発信」

イベントが多い秋。「情報発信」は多くの方に活動を伝え、参加してもらうためにもとても大切です。今回はその「情報発信」について、ヒント集からご紹介します。

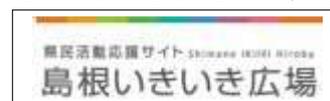
Q. 情報発信や情報開示は、どのように行っていますか？

A. 情報発信は、法人の内外の人たちからの協力や信頼を得るためには必要不可欠です。近年はインターネットの普及により、不特定多数の人に対して広めることができる様々なツールがあります。それぞれのツールの特徴を活かし発信をしていきましょう。見る側にとっては「サイトはあるがまったく更新されていない」という状態が最も気になりますので、更新を怠らないことも気を付けたいポイントの一つです。↑

- ▽ 情報発信・開示に積極的な県内のNPO法人では、
 - 日常の活動の様子 …… ブログや Facebook
 - イベントやボランティア募集の告知 …… 「島根いきいき広場」等のポータルサイト
 - NPO法人の責任としての情報開示 …… 日本財団公益コミュニティサイト「CANPAN」等それぞれのツールの特徴を活かし情報発信されています。

情報発信 おすすめサイト

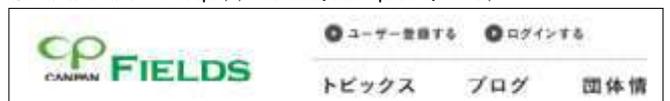
島根いきいき広場 <https://www.shimane-ikiiki.jp/>



虎の巻ダウンロードもこちらから！

登録をすると、イベントやボランティアの募集情報が掲載できます。Facebook や Twitter とも連動しています。

CANPAN <http://fields.canpan.info/>



市民活動に取り組む団体の情報発信をサポートするサイトです。インターネットを活用して情報開示するなら必須！企業広告を付けることなく無料でブログも作成できます。

『島根で頑張る人』は県内で活動する人にスポットを当て、考え方や経験から団体活動に迫るコーナーです。
スタッフの「学び」も兼ねて取材させていただいています。

島根で 頑張る人



そばを通して地域を繋げる仕掛け

奥出雲町の山あいの細道を少し奥に入ったところに、週末のみ開店するそば処「古民家暖々」がある。人口減少・少子高齢化に歯止めをかけるべく、同年代の仲間と一緒に、古民家を改修し、そば店をはじめた。奥出雲の原風景を守りながら地域の郷土食であるそばを継承していく取組みだ。

「奥出雲ツーリズム」は、平成24年に町のそばを通じた地域活性化策と時を同じくして立ち上がった。この動きを発端に、今では次々と町内にそば店が出店することに。通常、同業者参入をいやがるケースもあると思われるが、ここはそうではない。むしろ、店が増えることで地域にたくさんのお客さんが訪れ、それぞれに特徴のある他店のそばにも興味をもってもらい、何度も訪れてくれることで相乗効果を生み、地域が賑わっていったのだ。結果、そば処として広く知られるような地域になり、シーズン時には山陽からのお客さんが6割程度に至るまでに。



子どもチャレンジ教室で地域の子どもたちと古民家暖々の前にて

スタッフ後記

“県民活動応援サイト 島根いきいき広場”をご存じでしょうか？NPO法人、ボランティア団体、企業様には情報発信のツールとして活用いただけるほか、「寄付やボランティア活動など直接的、間接的に社会貢献してみたい」「団体の活動やイベントについて知りたい」という方にも情報収集に活用いただけます。詳細は松江事務局 地域活動支援課までお問い合わせください。(T)

柴田さんは奥出雲ツーリズムの代表だが、本業としては(株)奥出雲中村ファーム社長の肩書を持つ。忙しい日常の中で、活動は必ず週末に限られている。地元産にこだわり、そばの種を撒くことから自ら手掛けている。そばは農作物のため、長雨など天候の影響を受けやすく、収穫が激減する年もある。今までの活動で取り立てて困難はなかったが、あるとすれば困難はそれくらいと簡単に言う柴田さん。

自分の時間も削って地域のことに取り組む柴田さんを見て、最近では青少年の健全育成を目的とする横田駐在所連絡協議会が中心となり、地域の応援団ができるようになった。将来地域を担っていく子どもたちに目を向け、古民家を活用し、あゆ焼きや蚊帳を吊っての宿泊体験、シイタケの植菌など、一緒に奥出雲の四季折々を楽しむ「子どもチャレンジ教室」を開催している。公民館とも連携し、広報により、その活動は地域の方たちにも広く知られ、地区から活動の場の提供の申し出があるなど、地域をあげて地域の子どもたちを盛り上げる。

当初から中心となってやってきた3人は無報酬でやってきた。そこに地元の若い女性が加わって、継続した活動ができています。今後の課題は、後継者が育って地域に活動を根付かせてほしいということ。そのためには、「もっと、人に知ってもらう努力が必要」という。自ら発信して若い人の雇用の場をつくり、若い人が稼げて、結果、定住できる。そんな地域を創るために、柴田さんは競争ではなく、地域の人たちと心を合わせて、いいものはみんなで共有して一緒に取り組む精神で、地域の課題に立ち向かっていく。(M)



奥出雲ツーリズム 柴田 晶夫さん

昭和24年5月、奥出雲町横田生まれ。66才。若い頃に2年間アメリカへ研修に行った経験もあり、いつもいい人との出会いがあったと人生を振り返る。「若い人たちには今はいい時代。なんでもチャレンジできる」と若者にもエールを送る。中村ファームは、新規事業としてエゴマを利用した食と温泉などをセットにした「ヘルスツーリズム」や、高齢化に伴う地域の課題を解決する「島根式認知症予防システム」に取り組んでいる。

団体の主な活動

住民有志3人を中心に温故知新の考えで、古民家を利用した週末そば店「古民家暖々」を経営。営業日は金・土・日・祝祭日の AM11:00～PM2:00。H24 年度県民いきいき活動支援助成ジャンプアップ事業採択団体。一緒にやっているメンバーは元社協職員で、そば打ち名人やスーパーの店長。それぞれの得意分野を生かし活動を継続している。連携する・発信することで、雇用を生み出し元気な地域を目指す。

お知らせ

“農業・農村はカッコいい！”和歌募集 最終審査会＆発表会！

“農業・農村はカッコいい”を詠んだ和歌・アピール文の最終審査及び発表会を「中山間フェア」にあわせ開催します。ぜひお越しください！
○日時：10月24日(土) 13:30～
○場所：島根県中山間地域研究センター(飯石郡飯南町上来島1207)
詳細は今後定住財団HP上でお知らせしていきます。

【H27. 8. 31現在】

- 県内NPO法人数 272
(内 認定NPO法人数 6、仮認定NPO法人数 0)
- 新設NPO法人数 0 ■解散NPO法人数 0 (H27.8月分)
- しまね社会貢献基金登録団体数 49
- だんだん認証レベル取得団体数 43 (内 レベル2 26)

松江
事務局

〒690-0003
松江市朝日町478-18 松江テルサ3階
TEL (0852)28-0690 FAX (0852) 28-0692
E-mail: shimane@teiju.or.jp

〒697-0034
浜田市相生町1391-8 シティパルク浜田2階
石見産業支援センター「いわみぶらっと」内
TEL (0855)25-1600 FAX (0855)25-1630
E-mail: iwami@teiju.or.jp

石見
事務所